

令和五年八月十日黒地蔵縁日について

コロナ禍の三年間、覚園寺も思いやりの気持ちをもつて試行錯誤を重ね、行事を続けてまいりました。皆さまの（）理解と（）協力に感謝申し上げます。」の積み重ねを忘れずに、本年の行事にも活かしてゆく所存です。 本年は左記条件のもと、（）参拝いただきます。

記 れい　しょう)

八月十日午前〇時～正午までの十二時間（）参拝いただけるように致します。

一・マスクの持参をおねがいします。

一・暑中です。水筒をご持参ください。

一・自家用車での来寺はお止めください。（覚園寺駐車場は、今回も完全閉鎖とします。）

一・久しぶりに朝粥も出店予定です。

以上

「亡くなられた方の葬祭で、お別れが十分できたか心配です。」と問い合わせをいただくことがあります。大丈夫です。亡くなられた方は、この世に残された私たちが、「よりよく生きること」を願つていらっしゃいます。私たちが生き、亡くなられた方を思いつづければ、追悼供養する機会は（）あります。覚園寺の黒地蔵縁日（黒地蔵盆）もその機会の一つです。

新盆を迎える（）家族はもちろん、帰省できない方や亡くなつたあらゆる命への追悼のお気持ちがある方は、宗派・戒名・俗名を問わず、（）供養を申し込みください。皆さまの心に寄り添つて一年間、黒地蔵尊の前に塔婆を立て（）供養致します。メールやFAXで事前申し込みも受けます。

覚園寺 黒地蔵施餓鬼 供養塔婆 一基 三〇〇〇円

鎌倉二階堂 覚園寺



WEB ページ